

# 地域が守る！ 安心して暮らせる安全なまち

田原市では、市内すべての地区に自主防災会が組織され、それぞれの地域特性に合った防災活動に取り組んでいます。ここでは、平成27年度の「自主防災活動重点支援地区」として、若戸コミュニティ協議会と福江コミュニティ協議会が取り組んだ活動をご紹介します。

▼防災対策課 ☎23-35548

## 若戸コミュニティ協議会

【人口・世帯】：平成28年3月末現在  
1775人・502世帯

### 概要

市中南部の赤羽根漁港の西側に位置し、東から池尻、若見、越戸の3自治会で構成。南側は太平洋に面し、海岸線沿いを東西に走る国道42号に沿って集落が形成されています。池尻区は赤羽根漁港に接しており、一部海拔が低く、南海トラフ地震による津波被害も危惧されています。

### 取り組みテーマ

「より早く高台へ」 ～自分の命は自分で守る～

### 主な取り組み内容

- ① 耐震診断ローラー作戦の実施
- ② 家庭の防備録の作成、配布
- ③ 学童、通学時の避難要領確認
- ④ 一時避難場所の見直し、津波避難訓練の実施 など

### 取り組み成果

津波からの早期避難が重要な地区であるため、避難ルートの点検、一時避難場所の見直しなどを実施。また、それらの確認・周知の機会でもある津波避難訓練は、子どもからお年寄りまでが参加し、大変有意義なものであったと考えています。

### 今後の目標

地震で揺れている間の安全確保行動の周知や沿岸地域にいる釣人の防災意識の向上を図ります。また、継続的な訓練の実施、夜間避難訓練の検討、備蓄食料・医薬品の確保など、今年度あまり実施することのできなかった事項にも取り組んでいきたいと考えています。



●津波避難訓練

## 福江コミュニティ協議会

【人口・世帯】：平成28年3月末現在  
4196人・1426世帯

### 概要

田原市の西部に位置し、北部は三河湾に面し、長沢・福江・保美・向山の4地区で構成。商店がある場所や住宅地の多くは海拔が低く、地震による堤防の決壊、液状化による家屋の倒壊、津波による浸水の危険が大変心配されています。

### 取り組みテーマ

「自分の命は自分で守る」

### 主な取り組み内容

- ① 防災アンケートの実施
- ② 消火栓器具点検・取り扱い訓練の実施
- ③ 防災キャンプ（避難所宿泊体験）の実施 など

### 取り組み成果

アンケートや器具の点検・操作訓練を実施することで自分たちのまちの防災力をあらためて見つめ直し、見つかった課題解決に向けた取り組みを行いました。



●防災キャンプ

ました。また、将来の担い手である若年層にも多く参加してもらい、地域全体で取り組むことができました。

### 今後の目標

取り組みテーマ「自分の命は自分で守る」を達成していくために、建物の耐震診断を受けることや家具の転倒防止などの対策を実施する予定です。また、コミュニティだよりに防災に関する記事を載せたり、小中学生の防災訓練参加を呼び掛けたりするなど、防災意識を高めていくことも大切だと考えています。